

## 西会津こども研幾塾



「西会津を知る、西会津の未来を学ぶ」

## 西会津こども研幾塾第2期開塾！

6月19日、西会津こども研幾塾の開塾式が町役場で行われ、第2期生として、西会津小学校の5・6年生から15人の児童が入塾しました。

本塾は、町の未来を担う人材育成を目的に昨年開設され、かつて、町出身の漢学者・渡部思齋しさいが開き多くの偉人を輩出した私塾「研幾堂」をモデルに名付けられました。

第2期となる今年には「西会津を知る、西会津の未来を学ぶ」をテーマに、体験活動などを通して、町の歴史や文化、自然、産業等について理解を深め、ふるさとを誇りに思うとともに、町の未来について考えていきます。

式では江添教育長が、野口英世が医学を志すきっかけを作った研幾堂出身の渡部わたなべ鼎のように、西会津の貴重な人材となるよう学んでもらいたいと話し、塾生たちは、塾生としての心得を力強く唱和しました。また塾長である薄町長からは開塾にあたってのあいさつや講話が行われ、塾生は真剣な表情でメモを取っていました。

今後は、出ヶ原和紙づくりや町工場見学、尾瀬宿泊自然体験など全11回の講座が行われる予定です。